

ご挨拶

2017年3月13日 ヒロ前田

どうも、前田です。これは「GREAT VOYAGE 2017 Japan Tour」というセミナーのご案内です。航海の出発地である横浜のセミナーが3月18日～19日に実施されます。この書類では、ツアーの趣旨を説明し、後半で福岡&大阪開催の「乗組員」を募集します。

## 全国ツアーやります。

ボクと濱崎さんは、TOEICを受験する人の役に立てるように、いろんなテーマを設定し、イベントを行ってきました。2016年には、2日間集中のセミナーを全国で8回行いました。

そのツアーの名称は「STARTING OVER」でした。そう、「やり直し」です。そう命名したのは、TOEICテストの出題形式が2016年5月にアップデートされたからです。2006年のリニューアルと比べれば小さい改訂にとどまったものの、多くのことを「やり直す」ことになると分かっていたので、ツアー名に反映しました。2017年のツアーは8都市で行うことにしました。



## 行く街は……

2017年のセミナーツアーで行く街は次の通りです。

3月に横浜でスタート。4月に福岡と大阪へ。5月に愛知、6月は広島。7月に札幌と仙台へ。そして、11月の那覇が最後です。那覇開催だけ特別扱いをするために時間を空けます。何がどう特別なのかは未定ですが、「3月から7月までに参加した人が、那覇開催にも参加できるように、明らかに異質なイベントを那覇で行う」ことは確定済み。(ですので、これから説明する企画概要は那覇開催には当てはまりません)

## コンセプト

このツアーは何のためにやるのか。決めました。



# 文脈、文脈って言うけど、文脈って結局、 何なの？ どうすりゃ、その「文脈を理解する力」が伸びんの？ という至極もつともな 疑問を晴らす。そのためのハードな訓練を 提供する。

これです。このために全国ツアーをやります。ボクも濱崎さんも本を書いたりセミナーで教えたりする中で、「文脈を考えると、これはこうですね」とか「文脈をつかんでいれば、この選択肢はダメだと一瞬で分かりますね」といった言葉を何度も使います。使いますが、どうもスッキリしません。

文脈をつかむ？ 何をすりゃいいの？ そういった疑問を受講者に与えている気がしているのです。でも、1分や2分で答えられるわけではありません。もっと時間が必要です。今回のツアーは、ボクたちなりの「確信を持って正解を選び続けるようになるための、文脈理解力養成講座」にします。2日間で12時間の授業を、いえ、訓練を提供します。

「STARTING OVER」では、「講師がしゃべる時間」が長めでしたが、今年のツアーは違います。「参加者が脳ミソから汗を流す時間」が長くなります。それを覚悟し、真剣に勉強したい、体と心と脳みそを鍛えたい人に参加していただきたいです。

## 得たいものは何？

ボクも濱崎さんも、企業研修や少人数制セミナーをやることがあり、講義の終わりに質問を受けることがあります。そして、次のような質問がよく来ます。「〇〇という方法が効果的だとXXで読んだのですが、どうお考えですか？」「〇〇先生がXXという本でYYと書いていますが、本当なのでしょうか？」 そのような質問をする動機は理解できますが、あえて言わせていただきます。

# 一体いつまで、勉強法を勉強し続けるの ですか。成果を出したいのなら、そろそろ 勉強法の勉強を止めないと“手遅れ”に なりますよ。

大きい成果を出す人は、「やり方を探す時間」の1,000倍を「実践する時間」に費やす人です。もちろん、先月スタートした人は違います。その人は最初に1時間ほど「やり方を探した」かも知れませんが、今後は1,000時間ほど実践し続けるでしょう。

一方、残念なことに、成果をあまり出さない人は、「やり方を探す」ことに費やす時間が長いです。データを使って証明することはできませんが、体験的に知っています。何度も何度も、長時間かけて「やり方を探す」人は大した成果を出さないものです。

今回のツアーでは、ボクたちはボクたちなりのベストを尽くします。あなたが「やり方を探す」のを止めることを願いながら。

## この本を使う理由

教材は『TOEIC テスト新形式問題やり込みドリル』（アルク／2,052円）です。この本を使う理由は3つあります。

1つ目は「新形式問題に完全に特化している」こと。2つ目は「文脈理解力を伸ばす良質な訓練ができる」こと。3つ目は「ハードトレーニングに適した練習問題がたくさん収録されている」ことです。特に、多くの受験者を苦しめている「意図問題」をウルトラ重視しているマレな本です。

では、さらに具体的な説明に進みます。

2日間集中 TOEIC セミナー

# GREAT VOYAGE 2017

## “大航海”

**開催期間** 2017年3月18日(土)～11月5日(日)

**開催時刻** 10:00-17:30(両日)

**参加費用** 21,600円(税込/教材費を含まず)

**使用教材** 『TOEIC テスト新形式問題やり込みドリル』(アルク)

\*仙台開催までこの本を使います。



**PORT 1** 横浜 2017年3月18日～19日(ビジョンセンター横浜)

**PORT 2** 福岡 2017年4月15日～16日(リファレンス大博多ビル)

**PORT 3** 大阪 2017年4月29日～4月30日(天満研修センター)

**PORT 4** 愛知 2017年5月27日～28日(オフィスパーク名駅・プレミア会議室)

**PORT 5** 広島 2017年6月10日・11日(広島オフィスセンター)

**PORT 6** 札幌 2017年7月1日～2日(札幌駅前ビジネススペース)

**PORT 7** 仙台 2017年7月15日～16日(仙都会館)

**PORT 8** 那覇 2017年11月3日～5日(おそらくこの3日間です。確定ではありません)

# GREAT VOYAGE 2017

横浜・福岡・大阪・愛知・広島・札幌・仙台・那覇

## Japan Tour

2日間集中TOEICセミナー

## PORT 2 福岡開催

会場：リファレンス大博多ビル（祇園駅&博多駅）

日時：2017年4月15日（土）～4月16日（日） 10:00～17:30

\*計12時間／単日参加不可

定員：24名

講師：濱崎潤之輔／ヒロ前田

料金：21,600円（税込）

教材：『TOEIC テスト新形式問題やり込みドリル』（アルク／2,052円）

\*書店でご購入のうえ、会場にご持参ください

注意：指定教材の予習は必要ではありません。（事前に取り組んでいても問題は起きません）

資格：TOEIC スコア 500 点以上を取得したことがある方

未受験者は、一定の条件を満たす場合に限りご参加いただけます。下にある問い合わせフォームからご連絡ください。



会場は祇園駅からスグ

内容：基本的に「演習」と「解説」、「訓練」が中心です。2

日間で、Part 3 と Part 4、Part 6 と Part 7 を扱います。

パートによって費やす時間は異なり、原則として「文脈理

解が特に求められるパートや設問」に多くの時間を割き、

テストに関する情報（傾向など）も可能な範囲でお伝えし

ます。先日、「このセミナーには、900 点レベルの人ばかり

集まる」という噂を聞きましたが、それは間違いです。横浜開催では申告スコアが 900 点を超えている人は 1 人か 2 人しかおらず、中心は 700 点台です。他の会場でも似た状況になると予想しています。ただ、だからと言って楽なセミナーを作る気はありません。ボクたちが考える「大事な訓練」を提供します。

### 2016 年の福岡開催



# PORT 3 大阪開催

会場：天満研修センター（天満駅、扇町駅など）

日時：2017年4月29日（土）～4月30日（日） 10:00～17:30

\*計12時間／単日参加不可

定員：42名

講師：濱崎潤之輔／ヒロ前田

料金：21,600円（税込）

教材：『TOEIC テスト新形式問題やり込みドリル』（アルク／2,052円）

\*書店でご購入のうえ、会場にご持参ください

注意：指定教材の予習は必要ではありません。（事前に取り組んでいても問題は起きません）

資格：TOEIC スコア 500 点以上を取得したことがある方

未受験者は、一定の条件を満たす場合に限りご参加いただけます。下にある問い合わせフォームからご連絡ください。



会場は天満駅から徒歩2分

内容：

基本的に「演習」と「解説」、「訓練」が中心です。2日間で、Part 3 と Part 4、Part 6 と Part 7 を扱います。パートによって費やす時間は異なり、原則として「文脈理解が特に求められるパートや設問」に多くの時間を割き、テストに関する情報（傾向など）も可能な範囲でお伝えします。先日、

「このセミナーには、900点レベルの人ばかり集まる」という噂を聞きましたが、それは間違いです。横浜開催では申告スコアが900点を超えている人は1人か2人しかおらず、中心は700点台です。他の会場でも似た状況になると予想しています。ただ、だからと言って楽なセミナーを作る気はありません。ボクたちが考える「大事な訓練」を提供します。



## 講師プロフィール

興味があればアマゾンなどでチェックしてください。

濱崎潤之輔 <http://amzn.to/2kX87jn> ヒロ前田 <http://amzn.to/2ku4fTw>

# 講師からのメッセージ

濱崎潤之輔



ヒロ前田



**僕の父**は九州の熊本県・天草で生まれ、僕は記憶の無いくらい小さかった頃に、どうやら天草に行っていたことがあるようです。その後九州の地を踏むこともなく、昨年まで過ごしてきました。ところが、昨年全国ツアーを開催することになり、僕としては「九州初上陸」、初めて博多に行かせていただくことになりました。わずか二泊三日の滞在でしたが、福岡・博多の地で出会ったみなさまと過ごした時間は、きっと一生忘れません。あれからあっという間に1年が経ちますが、今年も博多に集まってくださるみなさまと、ずっと記憶に残る、充実の2 Daysを過ごせればと思っています。

**昨年の大阪開催**の2 Days……一番盛り上がったのは、二日目終了後に開催した打ち上げでした。今年も「最高の打ち上げ」をするために（というわけではありませんが）、二日間、参加して下さるみなさまのために全力の講義をさせていただきます。大阪のみなさまはメリハリが凄いと感じます。「やるときはやる」、「常に前向きに楽しむ」という点では他の地域の追随を許さないアツさがあると思っています。昨年来てくださった方、初めて参加して下さる方、老若男女問わず大歓迎です。楽しくためになる時間を一緒に創り出しましょう。共有しましょう。

濱崎潤之輔

**福岡**はボクが大好きな街の1つです。活気があるからです。確かなことは住んでみないと分からないでしょうが、なぜか、福岡に行くたびに「ああ～この街は元気だな～」と感じます。昨年のセミナーでもそう感じました。街が元気ということは、人が元気ということです。とても楽しい時間を過ごすことが

できてうれしかったことを鮮明に覚えています。(2日連続でセミナー後に参加者と一緒に飲みに行ったことは内緒です) 今年も元気な福岡、元気な参加者に会えるのを楽しみにしています。

**ボクは堺市の**新金岡で育ちました。奈良市の新大宮駅の近くで生活したこともあります。大学は神戸でしたし、東大阪市の八戸ノ里駅の近くに住んだこともあります。最初に覚えた言語(?)は関西弁です。日本で最も馴染み深いエリア、それが関西です。ですから、今年も大阪でセミナーを開催できてうれしく思いますし、賑やかな懇親会もとても楽しみです。(去年は10人以上に死刑宣告しました)今年も濱崎さんと一緒に全力でやります。会場でお会いしましょう。

ヒロ前田

GREAT VOYAGE 2017 Japan Tour に参加したい方は、下のフォームからお申し込みください。

## 申し込み方法

1. 満席になったら自動で締め切られます。空席がある場合でも、開催が迫ってきたら予告なく受付が終了となる場合があります。
2. 申込完了後に自動で送られる返信メールをよくお読みになってください。受講料のお支払いをもって正式に席を確保いたします。(支払方法はカード決済か銀行振込です)
3. 自動返信メールを受理できないケースが増えています。申込完了後15分以内に届かなければ、下にある「問い合わせフォーム」からご連絡ください。

申込用フォームはこちらです↓

### 福岡開催 → [申込フォーム](#)

リンクが機能しない場合 → <https://ws.formzu.net/fgen/S83405427/>

### 大阪開催 → [申込フォーム](#)

リンクが機能しない場合 → <https://ws.formzu.net/fgen/S91512071/>

申込前に確認したいことがある場合は、先に「[問い合わせフォーム](#)」を使ってください。セミナーに関する [FAQ コーナー](#) もあります。